



東中 HPQR コード

自律した生徒の育成 令和7年2月12日号
～思考, 判断, 実践～



熊野町立熊野東中学校 校長 草本 泰宏
〒731-4213 安芸郡熊野町萩原一丁目23番1号
TEL082-854-7111 e-mail: higasijh@piano.ocn.ne.jp
<http://kuma7111.ec-net.jp/>

第3回 CS・令和6年度 PTA 合同講演会開催！！ 「人生誰も皆、自分が主人公です！！」 ～名古屋グランパス U18 コーチ 佐枝 篤先生～



2月3日(月)「熊野東中学校生徒の皆さんに夢や希望をもって、学校生活を元気に頑張ってもらいたい」という思いで開催している第3回コミュニティ・スクール講演会を令和6年度のPTA講演会と合同で開催し、J1リーグの名古屋グランパスでU18 コーチをされている佐枝 篤(さえだ あつし)先生にご講演頂きました。最初は自分がプロ選手として活躍する夢をもち努力されていた先生が、指導者になるまでの経緯等について熱く語っていただき、夢との関わり方についての新たな視点や刺激と元気をもらった講演会でした。

1 佐枝先生のこれまでのあゆみ

- 5歳の時からサッカーを始め、サッカー漬けの毎日を送っていた。
- 徐々にプロになるのは難しいかもと考え始め、高校2年生の時に選手になることを諦めた。将来について真剣に悩んだがサッカーが好きな気持ちは変わらないし、選手に一番近い場所でサッカーの魅力を味わえると考え、指導者の道を選んだ。
- 大学合格後に旅行したスペインで、日本では考えられないサッカー熱を感じたことがきっかけとなり、卒業後高校の教師として働いていたが、やはりサッカーに関わりたいと一念発起し、辞職してスペインへサッカーの指導者としての留学をした。
- スペインでチームを指導する等経験を積み、指導者のライセンスもとれたので日本に帰国し最初はアルビレックス新潟へ、今は名古屋グランパスに入り全国大会に出場する等指導者としてサッカーと関わりながら充実した日々を送っている。

2 佐枝先生からのメッセージ

- 「進路」とは進む路(みち)を決める事、人生(夢)を描いていくという事。
- 夢を叶えた自分を想像できますか? 「夢を描く」とは好きな自分を描く事です。
- やりたいことを続けても絶対まっすぐにはいかない時はある。けれど前に進めば幸せになることはできる。
- 面白いと思う事を感じるアンテナと、踏み出す勇気があれば、好きな事に進んで行ける。きっかけは些細なところに転がっている。アンテナを張って!!
- 職業の形は変わっても、好きな事に関われれば夢をもち続けられる!
- 人の目を気にしながら人生を選択していないか?自分が楽しいかどうかで決めないとつまらない。大切なのは「自分がどう思いを叶えたいか!どうなりたいか!」
- 夢には成功も失敗もない。夢には早いも遅いもない。自分の心の声を大切に、夢もアップロードしていく!
- 日常から飛び出し、色々なものに触れて!経験して!
- 人生誰も皆、自分が主人公。夢を描いて頑張らしよう!!!**

3 質問への回答(今回もたくさんの質問が来ました)

- ① ポジションはどこでしたか?大切にしてくださいましたか?はありますか?
→ポジションはボランチ。プレーでも生活でも誰よりも考える事を大切にしていました。

- ② 好きなサッカー選手は誰ですか？
→リオネル・メッシです。当時バルセロナにいて会って共演してこともあります。(笑)
- ③ ミスした時に気持ちをどう切り替えればいいですか？
→チャレンジし続ける事が大切です。過去の失敗は大したことではない。失敗したことを生かして次に目の前で起こることを予想し考え、準備することです。
- ④ どんな選手が伸びますか(成長しますか)？
→伸びる要素はいくつもありますが、特に大切なのは次の2つ。
○人の話をよく聞いて、自分の意見をもっていること。まずはその人が言っていることを大切に受け止めて、自分がどうするか決めること。言われたことを一度やってみて、考えることも大切です。
○もうひとつはやはり情熱をもっていることです。
- ⑤ スランプになって辛かったことなどありますか？どうやって立ち直りましたか？
→やはり選手になるのをあきらめた時です。悩みましたが次どうするか考えていました。指導者となり、サッカーに携わっていて幸せです。
- ⑥ 進路に迷っています。(サッカーの)強い学校で厳しい競い合いに入ると強くない学校で中心になって活躍するのは、どちらがいいと思いますか？
→自分を見つめどちらが合っているのか、自分がどうしたいか考えてください。頑張りたいことは一緒なのだから結末は一緒だと思います。

最後にコミュニティ・スクールの土屋会長さんが、

「佐枝先生は『サッカーが好き』という事は変わっていない。形は変わっても情熱をもち、考え努力すれば夢のかなえ方は広がっていく。これからもみんなで夢をもって頑張っていきましょう！」

と挨拶してくださいました。

「『夢』に関わることで、好きでいることで夢をもち続けられる。自分の好きな事を大切に自分が主役の人生を楽しんで欲しい。」という佐枝先生のメッセージに勇気と元気をもらった人も多いのではないのでしょうか。悩み、もがきながら成長する思春期の皆さんに熱いエールを送ってもらえた素敵な講演会でした。チームのマネージングという形で夢に近づいている前回講演のヴィクトワール広島・中村さんに通じるものを感じましたね。今年の講演会はこれで終了ですが、これまでいただいた先生方の温かく熱いメッセージが皆さんの心に火をつけ、これからの学校生活、そして今後の人生の活力になると信じています。みんな、頑張ろうね！！！！



皆さんはまだ中学生です。何でもすぐにうまくいかないし、間違いも失敗もします。大切な時間を何にどう使うのか、

学力も体力も人間力も競技力も、今つけられる力は目一杯つけて夢をもって目標達成に向けて進んでいこう！！

呉・賀茂新人駅伝大会アベック優勝！！書道部は「筆の日」へ向けて！！

1月25日(土)の安芸郡ロードレース大会で陸上部が男子優勝、男女入賞多数でした。2月1日(土)ビッグアーチで行われた呉・賀茂新人駅伝大会では強豪校を抑えてアベック優勝しました。男女とも堂々とした頼もしい走りでした。(男子①熊野東②松賀③高屋 女子①熊野東②高屋③府中)

書道部は3月20日(春分の日)に開催される「筆の日事業」に向けて、安田女子大学、熊野高校、熊野中学校の書道部と合同で2月8日(土)に熊野町民会館で立派な大書を作成しました。

熊野東中学校生徒の活躍・頑張り、嬉しいですね！！

